

頂点にふさわしい納得の音と質感に！

フルテックがNCF最高峰Yラグ&バナナを刷新 音質と使い勝手に一層の磨きをかけ大幅に進化

多様なジャンルのアクセサリーに導入され、顕著なクオリティアップを実現して好評を得るフルテックの特殊素材NCF。それを採用する最上級スピーカー端末端子が、今般アップグレードされた。音質はもちろんのこと、装着性やケーブル対応度なども大きく向上させた新製品の魅力を、角田郁雄氏が綿密にレポートする。

Text by
角田郁雄

Ikuro Yamada

Photo by 田代法生



FURUTECH CF-202 NCF Plus (R)

ハイエンドグレード バナナプラグ ¥30,360 / 2個、税込

FURUTECH CF-201 NCF Plus (R)

ハイエンドグレード Yラグ ¥26,565 / 2個、税込

Specifications

- 固定リング：耐熱性NCF液晶ポリマー樹脂製振材●ハウジング：マルチマテリアルハイブリッドNCFカーボン製●本体：α(アルファ)非磁性ステンレスワンピース構造●本体固定ネジ：銅合金製●導体接続方法：ネジ止めまたはハンダ●ワイヤー対応径：7.0mm●付属品：2mm六角レンチ(H2.0)×1、六角形ソケット止めネジ(M4x4)×2個セット
- 【CF-201 NCF Plus (R)】●コンタクトパーツ：α(アルファ)純銅ロジウムメッキワンピース構造●外部サイズ:φ15.2×全長約70.0mm●質量(キット):約38.6g
- 【CF-202 NCF Plus (R)】●コンタクトセンターピン：α(アルファ)純銅ロジウムメッキワンピース構造、センターピンロック機構●外部サイズ:φ15.2×全長約60.5mm●質量(キット):約33.4g

●α純銅ロジウムメッキワンピース構造
Yラグ端子(CF-201) NCF Plus (R)

フルテックのスピーカー端子は、これまで以上に音質と使い勝手に磨きをかけ、進化を遂げてきました。今回のアップグレードは、その頂点にふさわしい納得の音と質感を実現するための一歩です。

フルテックのスピーカー端子は、これまで以上に音質と使い勝手に磨きをかけ、進化を遂げてきました。今回のアップグレードは、その頂点にふさわしい納得の音と質感を実現するための一歩です。

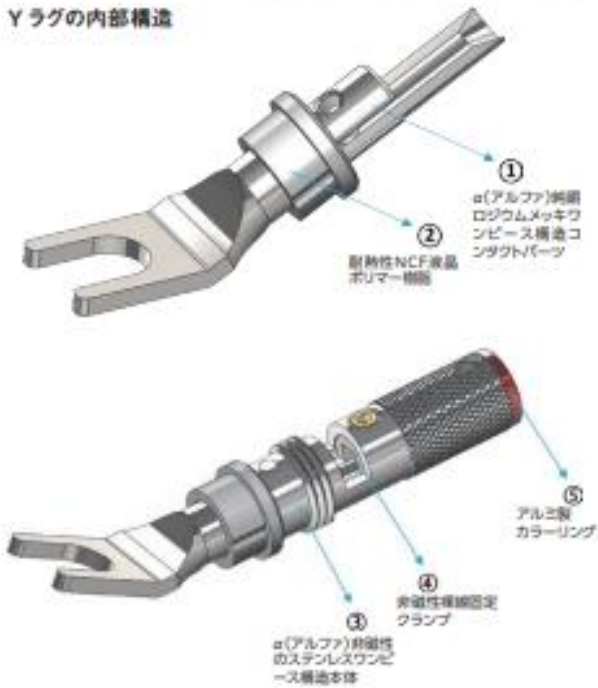
フルテックのスピーカー端子は、これまで以上に音質と使い勝手に磨きをかけ、進化を遂げてきました。今回のアップグレードは、その頂点にふさわしい納得の音と質感を実現するための一歩です。

フルテックのスピーカー端子は、これまで以上に音質と使い勝手に磨きをかけ、進化を遂げてきました。今回のアップグレードは、その頂点にふさわしい納得の音と質感を実現するための一歩です。

NCF採用の最上級モデルが
更なる改良でアップグレード

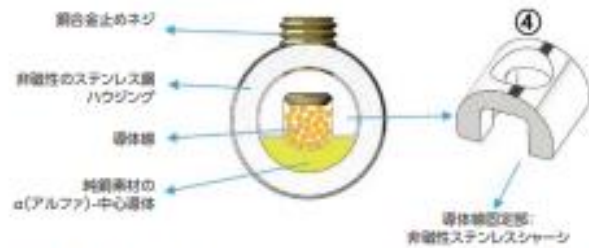
With sound and texture befitting the pinnacle,
Furutech renews its top-tier NCF Spades & bananas.

Yラグの内部構造



Yラグ「CF-201 NCF Plus(R)」(右)と、バナナプラグ「CF-202 NCF Plus(R)」(左)の内部。ボディを2ピースから1ピースとし、ボディ部内径の増加により、中心導体の先端の厚みを変更

ケーブル固定部の構造図



特別に設計された止めねじ構造で、ケーブル導体とアルファ純銅導体とをしっかりと接続。内径を5.7mmから7.2mmに変更し、取付ワイヤ径を5.5mmから7.0mmに拡大

ネジ止めまたはハンダ付けの2種の導体固定構造を備え、確実な接続を確保する

●特殊設計・導体固定構造
ハンダ付けにも止めねじにも対応し、徹底した減振減熱を実現した。全体をカカクするハンダは非磁性のステンレス材。その表面にNCFの3Kシルバークロムコートを使用し、特殊クリア硬質コーティングを施す。

また内径も5.7mmから7.2mmに拡大し、導体径を5.5mmから7.0mmに対応させた。それに伴い、導体を押しこめるクランプが拡張された。さらに、ホットクランプラウンドを識別するアルミカラーリングと赤のカラーリングの厚みを0.1mmから1.5mmに変更された。この識別が容易になる取り付け位置も変更された。

また内径も5.7mmから7.2mmに拡大し、導体径を5.5mmから7.0mmに対応させた。それに伴い、導体を押しこめるクランプが拡張された。さらに、ホットクランプラウンドを識別するアルミカラーリングと赤のカラーリングの厚みを0.1mmから1.5mmに変更された。この識別が容易になる取り付け位置も変更された。

特別に設計された止めねじ構造で、ケーブル導体とアルファ純銅導体とをしっかりと接続。内径を5.7mmから7.2mmに変更し、取付ワイヤ径を5.5mmから7.0mmに拡大

CF-201 NCF Plus(R) & CF-202 NCF Plus(R)

With the NCF Plus, an astonishing level of sound transparency is achieved compared to previous models. The sense of transmission characteristics has increased, making vocals vividly centered and lifelike. The harmonics of surrounding instruments become richer, and the perception of spatial width and depth is expanded. The atmosphere and presence of the performance are sharply defined. The mid-to-low range has thickness and a sense of speed, and due to the reduction of vibrations and static electricity, it feels as though the amplifier's speaker control has been enhanced.

従来のNCFモデルでも十分な解像度と音の透明感を得られたが、このNCF Plusでは、さらに驚くほどの音の透明感を得られ、伝達特性が増した感覚となり、ツォーカルが生々しく中央定位した。これを囲むピアノ、トランペット、ドラムス、シンバルなどの倍音が豊潤となり、空間の幅や奥行きが拡張された感じがする。ジャズトリオでは、ドラムスとピアノの高音一音が透明感が増し、美しい響きが空間に浮かび上がった。とりわけ、シンバルに細かな響きが重畳され、生々しさを鮮明にした。演奏の空気感や臨場感を鮮明にしたと言えるだろう。

これは、シングルワイヤー接続がバイワイヤー接続になったような感覚に近くも思えたし、中低域に厚みやスピード感があり、予測したとおり、振動と静電気低減効果により、アンプのスピーカー制御動力が高まったように感じた。

ご自身のスピーカーがシングルワイヤー対応であるなら、ぜひ一度、専門店と比較試聴すると良いであろう。私自身も、本製品に交換したくなるほどのハイエンドサウンドを体験した。おそらく、世界のハイエンドスピーカーケーブルにも採用されることであろう。フルテックのNCF投入技術は、これからも進化を遂げるに違いない。